

宇部物流サービス株式会社行動計画

現在利用可能な制度を活用し、環境づくりを重点的に整備するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2018年4月～2022年3月（4ヵ年）

2. 内容

目標 1

現在利用可能な制度を社員全体に周知し、より利用しやすくする

- ① フレックスタイム勤務制度
- ② 短時間労働勤務制度
- ③ 看護休暇制度
- ④ 介護休暇制度
- ⑤ 育児休業制度
- ⑥ 介護休業制度

<対策>

- ・就業規則を社内HPに掲載することで周知し、いつでも誰でも確認できるようにする
- ・メールや電話などの質問に回答し、理解を深めてもらう
- ・期間中に管理職に、諸制度の理解と運用の実態調査アンケートを取る
- ・育児休業や看護休暇等の取得率目標を管理職目標に織り込むことを検討する

目標 2

育児休業取得率アップを図る

女性・・・100%（継続）

男性・・・10%以上（計画期間内）

<対策>

- ・子供が生まれた男性従業員の所属管理職と本人へ、育児休業の取得促進について説明するとともに、本人が希望すれば取得できるよう配慮してもらう。

目標 3

年休の取得最低日数を5日とする（交代勤務者を除く）

<対策>

- ・年休取得状況の調査をし、実態を知るとともに、年5日以上消化を推進する
- ・四半期ごとに取得日数を集計し、直属の管理職と本人に取得するよう通知する
- ・全従業員100%達成を目指す（管理職も含める）

目標 4

定時退社推進

<対策>

- ・ノー残業デーの徹底
- ・定時以降の会議を控えることを全事業所へ再周知（会議室への表示等）

以上